

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 30 日 (2020.1.30)

【公開番号】特開 2018-18063 (P2018-18063A)

【公開日】平成 30 年 2 月 1 日 (2018.2.1)

【年通号数】公開・登録公報 2018-004

【出願番号】特願 2017-127875 (P2017-127875)

【国際特許分類】

G 0 9 F 13/20 (2006.01)

G 0 4 B 19/32 (2006.01)

G 0 9 F 7/16 (2006.01)

【F I】

G 0 9 F 13/20 D

G 0 4 B 19/32 Z

G 0 9 F 7/16 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 12 月 13 日 (2019.12.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

暗所での視認性及び装飾性を付与した夜光性装飾物であって、
暗所での視認性を付与するための夜光性部材と、
明所での視認性及び装飾性を有する装飾部材と、を備え
前記夜光性部材と前記装飾部材とが同一領域内に配置され、
前記装飾部材は、前記夜光性部材の視認面側に配置され、
視認面側から見た、前記夜光性部材からの発光の透過率は、領域によって異なる
ことを特徴とする夜光性装飾物。

【請求項 2】

光透過率が異なる領域は、帯状又はドット状の開口領域である
ことを特徴とする請求項 1 に記載の夜光性装飾物。

【請求項 3】

前記装飾部材は、厚みが異なる領域を有する
ことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の夜光性装飾物。

【請求項 4】

前記装飾部材は、樹脂中に着色粒子を含有した着色層であり、
前記着色層は、前記着色粒子の含有量が異なる領域を有する
ことを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか一つに記載の夜光性装飾物。

【請求項 5】

前記帯状又はドット状の開口領域は、
前記開口部の幅、大きさ及び配置密度のうちの少なくとも 1 つが異なっている複数の領域
を有し、
前記複数の領域の明暗差を用いて文字、記号又は形状を含む絵柄を構成する
ことを特徴とする請求項 2 に記載の夜光性装飾物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明における夜光性装飾物の構成は以下の通りである。

暗所での視認性及び装飾性を付与した夜光性装飾物であって、暗所で視認性を付与するための夜光性部材と、明所での視認性及び装飾性を有する装飾部材と、を備え夜光性部材と装飾部材とが同一領域内に配置され、装飾部材は、夜光性部材の視認面側に配置され、視認面側から見た、夜光性部材からの発光の透過率は、領域によって異なることを特徴とする。